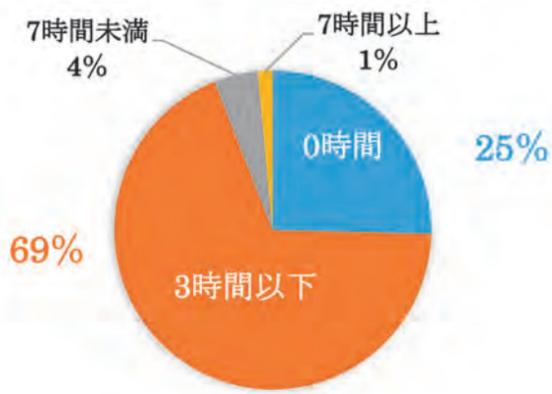
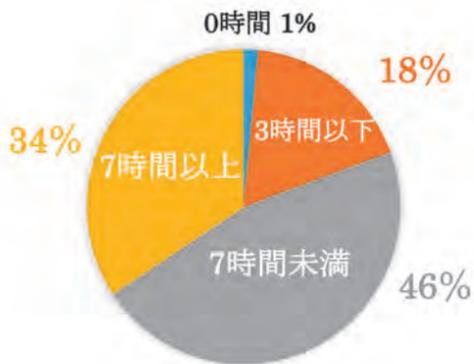


の様子は一変し、試験期間外ではほとんど見られなかった毎日4時間以上勉強するという層が過半数を占め、7時間以上勉強する人も全体の3割強を占めました。試験が近くなると普段遊んでいるように見える人も、実は懸命に試験勉強を行っているんですね。中には試験期間にかかわらず1日7時間以上の勉強をコンスタントに続けている努力家も見られました。

普段の1日当たり勉強時間



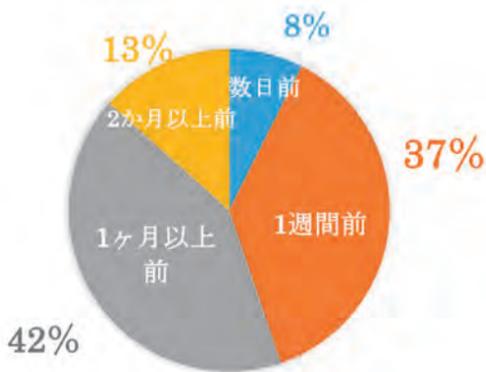
試験期間の勉強時間



### 試験勉強っていつからするの？

試験期間の勉強時間は明らかになりましたが、人によって「試験期間」の捉え方は違います。

試験勉強の開始時期



試験勉強はいつから始めているのでしょうか。

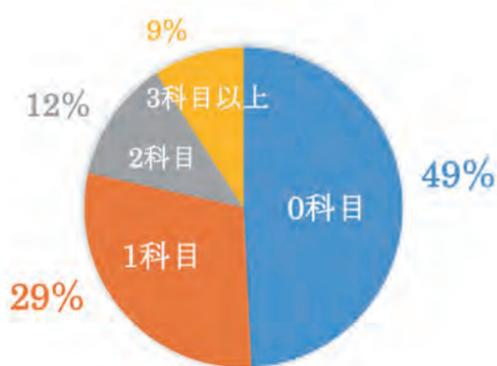
大学生と言えば数日前から集中的に勉強するいわゆる一夜漬けの人が多くいそうですが、実際にはほとんどおらず、最も多かったのは1カ月以上も前から勉強を始める人です。薬学部の試験は科目数が多いだけでなくそれぞれの科目の比重も重く、とても一夜漬けでは太刀打ちできません。余裕を持った試験勉強が必要ですね。

### 再追試験数は？

無謀な一夜漬けに挑んだり、苦手分野の克服ができず本試験で合格しないケースも少なくありません。各試験期間の再追試験数はどのくらいなのか聞いてみました。

なんと、半数近くの人が本試験で一つも落とすことなく単位を修得していることが分かりました。普段からコツコツと積み重ねたり要領よく勉強している人が多いでしょう。次に多かったのは1科目だけ落としてしまうという人。どの大学にも1科目は大勢の不合格者が出てしまう鬼門科目があるのでしょ

各試験期間の再追試験数



う。3科目以上を本試験で落としてしまう人は極めて少数派。再追試験で通ればいいという安直な考え方をしている人はこの際、認識を改めた方がよさそうです。

考えよう！

## キャリアデザイン



キャリア・ポジション社長

西鶴 智香

### 就職先を決める前に

①

今回のテーマは「就職」です。5月になり、そろそろ6年生は就職先を決めようとしている頃でしょうか。5年生は大学のキャリアガイダンスを受け「就職先はできるだけ早く決めて国家試験対策に集中したい」と情報収集を開始している頃ではないでしょうか。

多くの薬学部は6年制になり、臨床薬剤師を育成する大学に変わりました。以前に比べ病院に就職する割合は高くなったのですが、ここ最近の様子が変わり、最多の就職先は「薬局・ドラッグストア」となっています。

病院への就職を考えたとしても、採用数には限りがあり希望者全員が就職できないことや、当直に躊躇したり、チーム医療で働く覚悟を持ってなかったりして志望を変更する学生がいるのが実際です。その一方、薬局・ドラッグストアの採用意欲は引き続き旺盛で、結果的にそこへの就職を決定する学生が多いのです。

そんな風に自分自身の棚卸をして、たくさんの会社説明会にも参加して自分に合った業界や組織を探した上で就職先を決めるのですが、残念ながら短い期間で退職を決意した

り、数年で転職したりする方が少なくないのも現状です。そうした方々はだいたい「入社してみて初めて気づいた、分かったことがあった」と話します。

それはどんなことか、いくつか挙げてみます。①説明会で聞いた話では社員の志が高いようだったが、そのような社員はほとんどいなかった②入社した途端、買収され会社名が変わった③実は業績が悪化しており、賞与が予定通り支給されないなど待遇面が変化していた④想像していたより長時間労働でキツかった⑤店舗異動だらけで安定した生活ができそうにない——などです。

これは一概に会社だけが悪いのではなく、学生の企業研究が浅いせいもあると思います。会社説明会や店舗見学会で会社の本当の姿を「見る眼」をもっと養う必要があります。ではその眼はどうやって身につけられるのか。今回はそれをアドバイスします。

### 普段利用しているSNSは？

さて、試験勉強などの堅苦しい話が続いたので趣向を少し変えて、最近のSNS事情について見てみましょう。皆さんはSNSと聞いて何が思いつきますか？最近では写真投稿サービス・インスタグラムの話題をよく耳にしますね。

今回、アンケートに回答してくれた人の中でLINEを使っている人は驚くことに全員でした。L

INEを使っていない大学生はもはやいないのかも。大学生が大勢使っているようなインスタグラムの利用率は意外にも50%。その一方で、最近若者の利用離れが進んでいるといわれているFacebook、いまだ根強い人気を誇るTwitterはそれぞれ75%も利用者がいました。

新入生の皆さん、薬学生の大学生活のイメージが少しはつかめましたか？

特に試験期間や勉強時間はこれから大学生活を過ごす上で参考になるのではないのでしょうか。薬学科は6年間、それ以外の学科は4年間、勉強だけでなくサークルやアルバイトにもチャレンジして充実した大学生活を過ごしてみましょう。

(明治薬科大学2年 岩崎良太)

## 危険ドラッグ問題の

表と裏

『ダメ。ゼッタイ。』だけで大丈夫!?

二次・三次予防の重要性

薬事日報社

～学生に知ってほしいこれからの薬物乱用防止について～

[著] 加藤 哲太・北垣 邦彦・嶋根 卓也 益山 光一・松田 勉・安田 一郎

A5判/146頁/定価2,300円+税